

外国人には？ 日本の学校教育の「当たり前」

新 不思議の国の学校教育

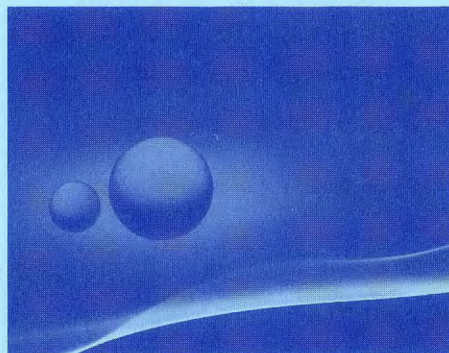
—日本人自身が気づいていないその特徴—

A5判・166頁 定価 本体1,200円+税

新不思議の国の学校教育

—日本人自身が気づいていないその特徴—

岡本 薫 (ジャック・コリノー) 著



第一法規

● 岡本 薫 著

(ジャック・コリノー)

◎ 本書の特色 ◎

- ・はたして日本で行なわれている教育と世界の教育とはどのように違うのか。著者がOECD(経済協力開発機構)の国際公務員として海外勤務の経験から、日本人の教育観や日本の学校教育における特徴を他国の教育事情と比べて、あらゆる角度からわかりやすい言葉で分析した教育評論書。
- ・日本の教育の将来について考える際に、偏見に惑わされずに「教育」に対する日本人意識の背後にあるものを理解する上で最適な1冊です。
- ・「新学習指導要領施行」「完全学校週5日制実施」「絶対評価の導入」など昨今の教育改革の現状をふまえて旧版から大幅に加筆しました。

第一法規 株式会社

目次 (抄)

第Ⅰ章 教育への「思い入れ」

- (一) 教育が理屈抜きで「好き」であること
- (二) 教育の目的を「心」や「人格」に置いていること
- (三) 教育について「平等」を求める傾向が強いこと

第Ⅱ章 教育への「思い入れ」がもたらしたものの

- (一) 学校への大きな期待
- (二) 学校教育への大きな投資
- (三) 教員の地位の高さ
- (四) 経済問題ではなく政治問題である教育

第Ⅲ章 日本の初等中等教育の特徴

- (一) 日本の子どもたちは「考える能力」が低い？
- (二) 「心の教育」(態度育成)の成果
- (三) 教育政策形成・教育改革の障害

第Ⅳ章 日本の高等教育の特徴

- (一) 日本の大学は質が低い？
- (二) 日本の「高等教育システム」のプラス面
- (三) 改革の障害

第Ⅴ章 日本における生涯学習ムーブメント

- (一) 生涯学習に対する日本的アプローチ——三つの目的
- (二) 生涯学習に対する日本的アプローチの影響

第Ⅵ章 教育改革への道

- (一) 「変わるもの」と「変わらないもの」
- (二) 実効性ある改革を妨げている要因
- (三) 直ちに行動を開始すべき「三つの課題」

第一法規 株式会社

本社 〒107-8560 東京都港区南青山2-11-17